

とにみくほいさ

とてすめずらしい名前 頭餅

とちらのゆめ身すか

とまのてしそつた

又宮の商鼻す

おぐそげだ

及ねる不参珠お ^{きせ}いお所

高鼻はとバルの音いんおま

旧桂は とこれ又 びつかすしくすいた

大野す

耳はすす天と思つていさお

中山おのたか

とにかくつしやん 知つていさとすお

母たここでじやんがしつもろお

和も

はて身 子供がシヤンがしつていたお

その人けかつて美容屋をしつてお

知つていさ

その人お新へるぐい会社の一人だ

これから 来つてくれつと 言つていさ

どうも感じしてどうにか
とまどいがある

今日付同行で三人乗た

例の脊の直の人 同じくらい体格がよる男は

そして高岸が 実数といふ人

三人とニキイの 業内後かい

和の部屋 せろく存つた

おむつ 文かん

三さんが ちきこむ

ニムヤ ^モ ザル 予定としていふかた

一度ぐらり フロニヨレ モザル して 子たわつた

ととやく 新らしく はじまる

新らしのニとは たかことき さいろくたけん

来月三日 スタートたけん

2022
9/29